

東北広域次世代がんプロ養成プラン 共催セミナー実施報告書

(本報告書は東北広域次世代がんプロ養成プラン HP へ掲載させていただきます)

(セミナー名称) 令和 7 年度 第 2 回東北大学放射線治療スキルアップセミナー Photon Counting CT を学ぼう ―基礎から学ぶ新たな放射線治療計画―
1. 担当分野
放射線腫瘍学分野
2. 実施年月日
令和 8 年 3 月 19 日
3. 開催場所・開催方法
Online (Zoom)
4. 関連分野・領域
放射線治療・医学物理
5. 対象者
医師・医学物理士・診療放射線技師・看護師
6. 参加者について
参加者合計人数：145 人 以下の内訳について教えてください 学内参加者数：12 人 学外参加者数：133 人 東北大学、弘前大学、秋田大学、山形大学、福島県立医科大学、新潟大学、岩手医科大学 での参加大学数：4 大学 上記がんプロ連携大学、協力大学以外の参加大学数：33 大学 なお、他の内訳もございましたら、以下にご記載ください (医師、薬剤師、看護師、など) 医師：4 人 医学物理士：58 人 放射線技師：64 人 学生：19 人
7. 成果
今回のセミナーは、「Photon Counting CT を学ぼう ―基礎から学ぶ新たな放射線治療計画―」をテーマに、近年急速に実用化が進んでいるフォトンカウンティング検出器 (PCD) 技術の基礎から放射線治療計画への応用までを体系的に理解することを目的として開催いたしました。次世代の CT 技術が実際の治療現場においてどのような価値を提供し、今後の臨床や研究をどのように変革していくのかについて、臨床現場で活躍する放射線技師や医学物理士、そして将来を担う学生と共に深く模索する貴重な機会となりました。Online による開催もあり、全国から 100 名以上の参加があり、本セミナーが放射線治療分野全体の技術発展に寄与することを期待します。